

# シェルムーン5型 電動シャッター 〈お客様用〉 お取り扱いの手引き



## ご使用の皆様へ



この取扱説明書をよくお読みのうえ、  
正しくご使用ください。  
わからないことや不具合が生じた時  
にはもう一度ご覧ください。  
また、いつでも使用できるように大切に  
保管してください。

## 電動タイプをご使用のお客様へ



配電ブレーカーをONにしてから、シャッターを初めてご使用  
になるときは必ずはじめに各シャッターの近くに設置し  
てある操作スイッチの「開」ボタンを押してください。  
HA機器（ホームコントローラー等）での操作はできません。  
（詳しくは14ページ「通電後の操作方法」をご覧ください。）

# ⚠ 安全にお使いいただくために

●シャッターのご使用前にこの「ご使用上の注意」をよくお読みいただき、理解してからご使用ください。

●本取扱説明書では、安全にご使用いただくために特に大切な「お知らせ」には、次のようなシンボルマークとシグナル用語を使用しています。

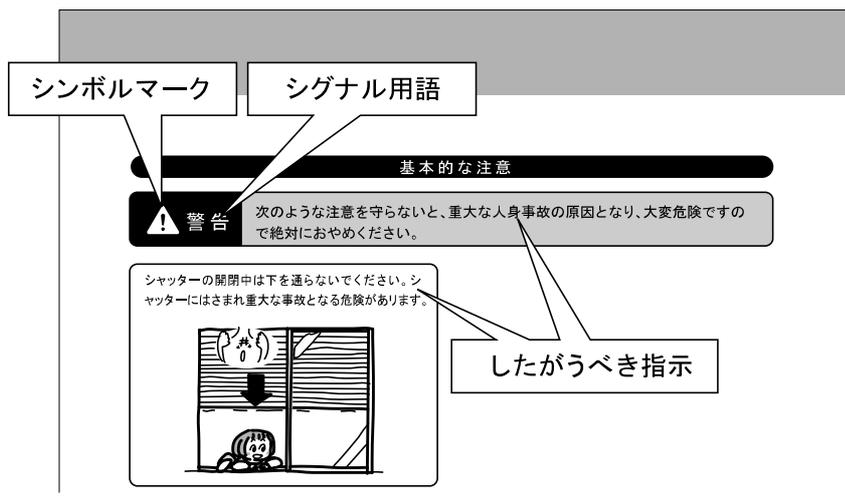


取扱いを誤った場合に、使用者または不特定多数の第3者が、死亡または重傷を負う危険の状態が生じることが想定される場合。



取扱いを誤った場合に、使用者または不特定多数の第3者が、軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合。

本文では以下のように使用します。「シグナル用語」に続く指示を十分守らないと、人身事故につながるようになります。



●上記以外の「お知らせ」には次のようなシグナル用語を使用しています。

## 注記

取扱いを誤った場合に、本製品に故障が発生したり、性能が発揮できないことが想定される場合。

# はじめに

- この取扱説明書は、窓シャッターの次の機種のご使用方法を説明したものです。  
窓シャッター屋内側のラベルに表示されている機種を確認のうえ、該当する項目をよくお読みいただき確かめてからご使用ください。

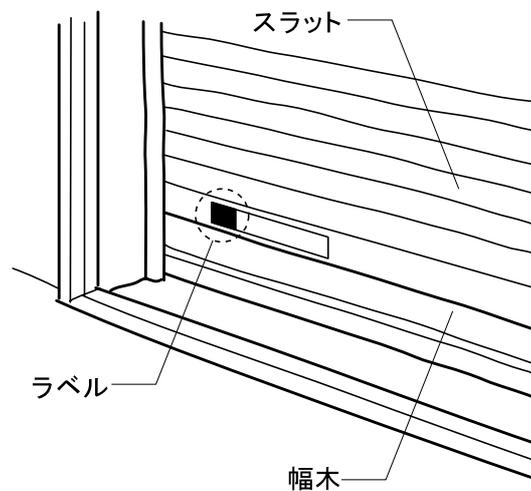
## 本取扱説明書の適用機種

### 【電動タイプ】

ラベル

| 機種   | お客様へ                                     | 停電時の操作方法  |
|------|--|---|
| 電動01 | ● .....<br>● .....<br>● .....            |  |
| 電動02 | ● .....<br>● .....<br>● .....<br>● ..... |  |
| 電動03 | ● .....<br>● .....<br>● .....            |  |

### 《窓シャッター内観》



## 目次

|  |    |
|--|----|
| 1.  ご使用上の注意 |    |
| 表示ラベルについて.....   | 2  |
| 基本的な注意.....  | 3  |
| 2. 製品の概要   |    |
| 各部の名称とそのはたらき.....  | 7  |
| 3. ご使用方法   |    |
| 手動タイプ.....   | 11 |
| 電動タイプ(操作スイッチによる操作).....  | 12 |
| 停電時の操作方法.....  | 14 |
| 4. お手入れ方法.....   | 15 |
| 5. 故障かなと思ったら(電動タイプの場合).....  | 16 |

# 1. ⚠️ご使用上の注意

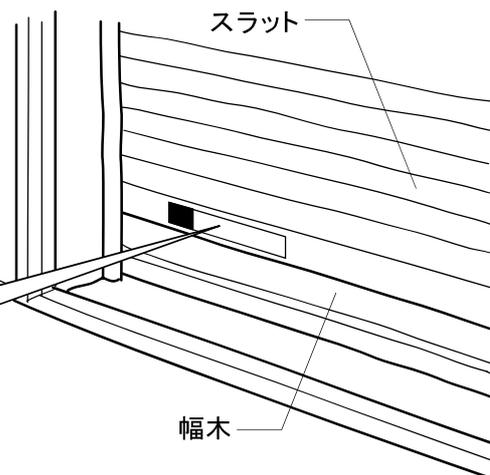
- この章に記載されている内容をよくお読みいただき、完全に理解したうえで窓シャッターをご使用ください。
- この取扱説明書は、必要なときにいつでも取り出してお読みいただけるよう大切に保管してください。
- 窓シャッター屋内側に貼付けされている表示ラベルと、この取扱説明書すべての注意および指示にしたがってください。

## 表示ラベルについて

- 本製品には、危険と安全に関する注意情報を記載した、表示ラベルを貼付けています。表示ラベルの指示には必ずしたがってください。

**表示ラベル**  
シャッターの機種と注意情報が記載されています。

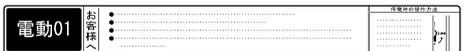
《窓シャッター内観》



## 各機種の説明

### 【電動タイプ】

#### スチール電動タイプ

( 表示ラベル  )

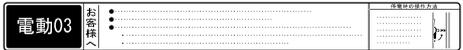
- ・スチール製スラット
- ・操作スイッチにより電動でシャッターを開閉させます。

#### 光電センサー付電動タイプ

( 表示ラベル  )

- ・スチール製スラット
- ・操作スイッチにより電動でシャッターを開閉させます。

#### アルミ電動換気採光タイプ

( 表示ラベル  )

- ・アルミ製(スリット孔付)スラット
- ・操作スイッチにより電動でシャッターを開閉させます。
- ・操作スイッチの操作により任意の位置で換気採光状態にできます。

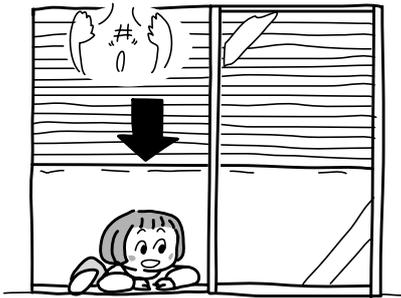
## 基本的な注意



### 警告

次のような注意を守らないと、重大な人身事故の原因となり、大変危険ですので絶対におやめください。

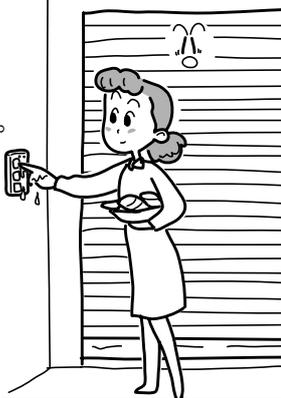
シャッターの開閉中は下を通らないでください。シャッターにはさまれ重大な事故となる危険があります。



シャッターの動作が終了するまで確認してください。自動運転のため、お子様などがはさまれますと、重大な事故となる恐れがあります。



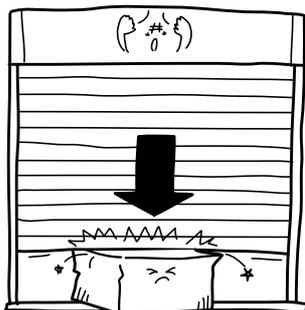
操作スイッチは濡れた手で操作しないでください。感電の恐れがあります。



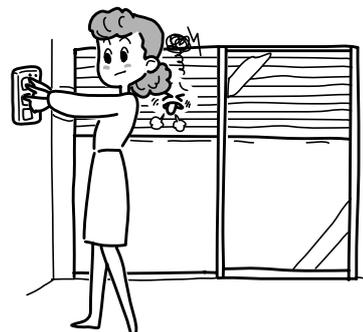
### 注意

次のような注意を守らないと、ケガや故障の原因となりますので注意してください。

シャッターの開閉に支障となるようなもの(植木・箱など)置かないでください。シャッターや器物を破損する恐れがあります。



操作スイッチをむやみに押ししたり、乱暴な扱いをしないでください。シャッターが動かなくなることがあります。

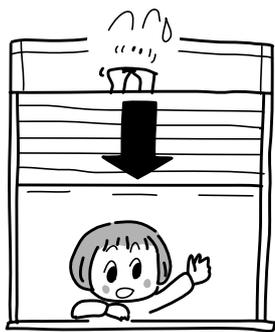


## 基本的な注意

### ⚠ 注意

次の注意事項を守ってご使用ください。注意事項を守らないとケガや事故につながる恐れがあります。

シャッター開閉中は、顔や手を出したりシャッターの下に物を置いたりしないでください。シャッターにはさまれてけがをする恐れがあります。特にお子さまにはご注意ください。



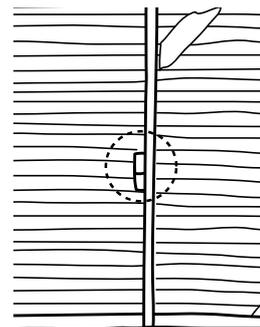
窓シャッターのボックスは変形しやすいので、はしごをかけたり上に乗ったりしないでください。落下してけがをする恐れがあります。



シャッターの分解、改造は絶対にしないでください。分解、改造が原因で事故になる恐れがあります。

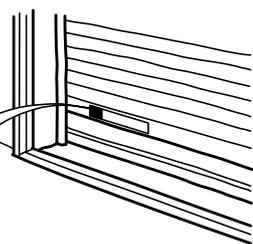


おやすみまたは外出の際は、防犯上、内側のサッシの錠をかけてください。また、強風時にも同様、内側サッシの錠をかけてください。



停電時の操作方法は14ページをご覧ください。

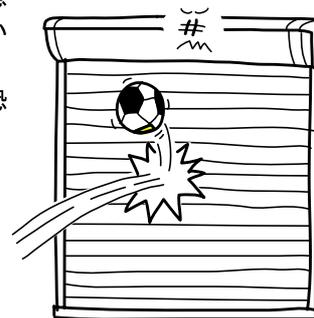
ラベル確認



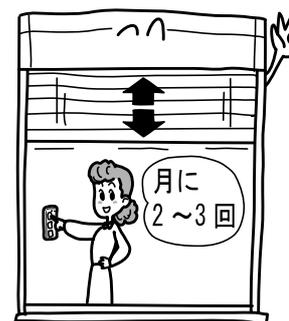
ただし、表示ラベルに記載されている機種が**電動02**の場合は、停電時に手動にて操作することができません。シャッターが降りている場合はこの窓から避難できませんので、他の場所から屋外へ避難してください。



窓シャッターには、故意に物をぶつけないでください。変形して動かなくなる恐れがあります。



常時シャッターを使用しない場合でも少なくとも1カ月に2~3回は開閉してください。長期間動かさないとスムーズに動作しなくなります。



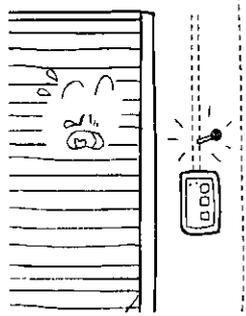
## 基本的な注意



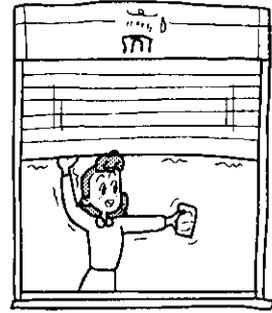
### 注意

次の注意事項を守ってご使用ください。注意事項を守らないとケガや事故につながる恐れがあります。

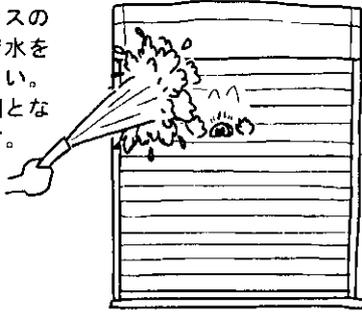
シャッターや操作スイッチのまわりの壁にクギを打たないでください。配線を傷つけますと漏電したりショートして事故になる恐れがあります。



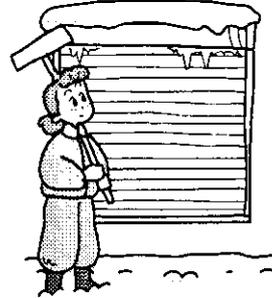
シャッター動作中、無理にひっぱったり、押し上げたりしないでください。故障の原因となる恐れがあります。



シャッターボックスの中に直接ホースで水をかけないでください。漏電や故障の原因となる恐れがあります。



雪が積もったり、氷結した状態で使用しますと故障の原因となりますので取り除いてからご使用ください。



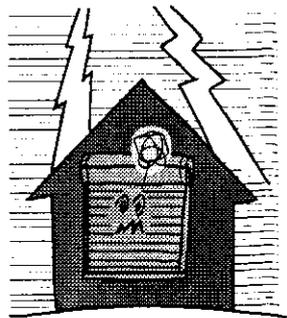
操作スイッチやリモコンスイッチに水をかけないでください。漏電や故障の原因となる恐れがあります。



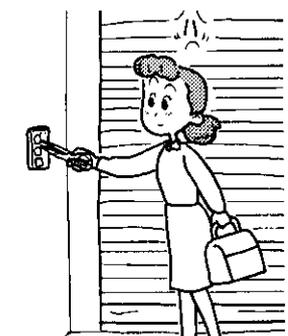
シャッターの連続運転は避けてください。長時間運転しますと、温度上昇のため、故障する恐れがあります。



落雷や静電気等の外部からの影響により機器が正常に作動しないことがあります。また、落雷の大きさによっては作動不良になる恐れがあります。



操作スイッチは鋭利なもので操作しないで下さい。操作スイッチの破損、感電の恐れがあります。



## 基本的な注意

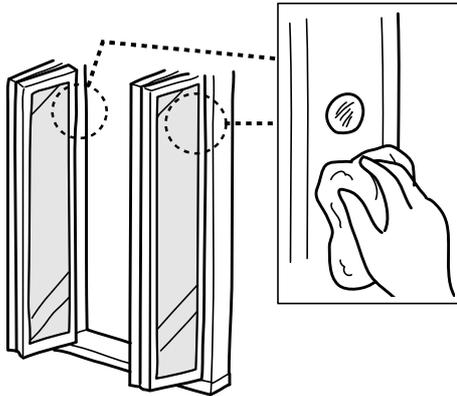


注意

次の注意事項を守ってご使用ください。注意事項を守らないとケガや事故につながる恐れがあります。

### 《 電動02 をご使用の場合》

だいたい3ヶ月に1度、ガイドレールについているセンサヘッドを見て、汚れている場合は柔らかい布で軽く拭いて汚れを落としてください。  
センサヘッドが汚れたままだと、シャッターが正常に動作しない場合があります。  
清掃の間隔はご使用の環境により異なります。



### 《 電動02 をご使用の場合》

窓シャッターの開閉中はサッシ障子を開けないで下さい。窓シャッターとサッシ障子がぶつかり、故障の原因になります。

